

3月定例記者会見 市長原稿要旨

はじめに、「オリジナル婚姻届・命名書の配布」に関する情報です。

本市では、結婚や出産という人生の節目を迎えられる方々を祝福し、本市に、よりいっそうの愛着を持ってもらえるよう、龍ヶ崎市オリジナルの婚姻届と命名書を制作し、令和6年4月1日(月曜日)から無料配布します。

配布場所は、龍ヶ崎市役所本庁舎をはじめ、市内の出張所、市民窓口ステーション、さらには、市公式ホームページでも公開し、ご自身でダウンロードし印刷することも可能となります。

今回作成した婚姻届・命名書は、本市出身のイラストレーター^{とよしまそら}豊島宙さんがイラストを担当しました。

花言葉が「変わらぬ愛」「永遠の愛」である市の花「ききょう」の花束をもつ市公式マスコットキャラクター「まいりゅう」など、龍ヶ崎の魅力が描かれ、本市を感じられるデザインとなっています。

婚姻届は、市区町村役場に提出する「提出用」と、ご夫婦になられた記念として手元に残しておくための「記念用」をご用意しました。

このオリジナル婚姻届を使用し、龍ヶ崎市に提出いただいた方には記念用婚姻届を保管できるクリアファイルを記念品としてプレゼントします。

命名書は、赤ちゃんの名前・産まれた日時・身長・体重・お父さんお母さんの名前を入れたもので、ピンク、水色、黄色の3色から好きな色を選んでいただけるようにしました。

少子化や晩婚化が進む中でありますが、今回作成したオリジナルの婚姻届や命名書が、より多くの方に活用される機会が増えるよう、さまざまな取り組みも引き続き進めてまいります。

次に、「高齢者の補聴器購入費を助成」に関する情報です。

本市では、高齢者が早期に難聴の診断を受け、補聴器を使用することで、よりよい社会生活を^{うなが}促し、認知症の予防、ひいては健康寿命の^{えんしん}延伸、医療費の抑制を目的として、補聴器購入費の助成を令和6年4月1日(月曜日)から開始します。

対象は、聴覚障がいによる身体障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の中等度難聴の方です。

助成額は、補聴器購入費の2分の1で上限3万円となります。

補聴器の費用は、保険適用にならないため全額自己負担ですが、片耳で約6万円から数十万円と大変高額です。

今回の助成により、耳の聞こえに不安があり、補聴器の購入を検討しているものの、費用負担の問題で、購入を^{ちゅうちよ}躊躇されている方の負担軽減に少しでもつなげられればと考えております。

次に、「“あんパン”の生みの親 木村^{やすべえ}安兵衛を題材とした偉人マンガ完成」に関する情報です。

昨年3月から制作していましたがこのたび完成いたしました。

主人公となった偉人は、本市出身の木村^{やすべえ}安兵衛です。

木村^{やすべえ}安兵衛は、現在の本市^{かわらしろまち}川原代町に^{むこようし}婿養子として入り、農業を営むものの^{あいつ}相次ぐ水害に悩まされ、新たな仕事を求めて50歳で東京に出ました。そこでパンに出会い、木村屋総本店を創業した方です。

2度の火災による店舗の^{しょうしつ}焼失などにも負けることなく、独自の^{さかだね}酒種あんパンを開発して明治天皇に^{けんじょう}献上し、^{こうしつごようたし}皇室御用達となっています。

この偉人マンガは、^{ビーアンドジー}B & G財団の補助を得て制作しました。市内の小学4年生全員に配布して、^{ふくどくほん}副読本として授業で活用していただきたいと考えています。

木村屋のあんパンといえば、塩漬けの桜の花びらが使用されています。桜咲く春に新入・進学する市内小中学校の児童・生徒をはじめ、多くの市民に郷土の偉人について興味を持っていただき、新たな龍ヶ崎の魅力を発見していただくきっかけになると考えております。